

当院で植込型補助人工心臓 HeartMate3 を装着された患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究は、普段の診療で得られた以下の情報を解析してまとめたものです。この研究のために、新たな検査等は行いません。ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、以下の担当者までご連絡ください。また、この研究に診療の情報を使ってほしくないとのご意思がある場合も、遠慮なくご連絡ください。お申し出以降は、その方の情報はこの研究には利用せず、すでに収集した情報があれば削除します。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】 2019 年 6 月～2025 年 3 月の間に、植込型補助人工心臓 HeartMate 3 装着手術を受けた方

【研究課題名】 植込型補助人工心臓 HeartMate3 装着時における下限警報値（Low Flow Limit）設定の判断基準の精査

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 臨床工学部 補助人工心臓主任 西岡 宏

【研究の目的・意義】

この研究は、これまでのカルテ情報等を解析し、植込型補助人工心臓 HeartMate3 装着患者さんの低流量アラーム設定と患者さんの術前状態との関係性を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、将来的に HeartMate3 装着時点で最適な低流量アラームを設定することで、コントローラ交換に伴う気分不良などのリスク軽減に繋がることが期待されます。

【利用する診療情報】

診療情報：診断名、年齢、性別、身長、体重、BMI、体表面積、人工心臓植込日、人工心臓植込日年齢、人工心臓装着期間、人工心臓装着前血液検査値（血算、肝機能、腎機能、脂質、炎症値、凝固能、BNP 等）、人工心臓装着前カテーテル検査値、人工心臓装着術前カレコラミン詳細、人工心臓装着前心臓エコー値、人工心臓装着術前心肺運動負荷試験値、低流量アラーム閾値変更の有無および変更理由

【情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長

【研究期間】研究許可日より 2026 年 12 月 31 日まで（予定）

情報の利用を開始する予定日：2025 年 12 月 13 日

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所等の個人を直接特定する情報については厳重に管理し、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人を特定できない形で行います。

【この研究の結果について】

この研究は、ご自身またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありませんので、研究の結果を個別にお知らせすることはありません。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 臨床工学部 補助人工心臓主任 西岡 宏

電話：06-6170-1070